

# 鐵 維

## 鐵 維 統 制 中 心 概 覽

國際收支ノ關係上棉花、羊毛、ハルブ等ノ輸入ハ重要ノ制限ヲ受ケ國內向鐵維原料ノ供給  
 量ニク減少シタル爲鐵維品ノ統合的需給統制ヲ行フノ必要ヲ認メラルルニ至リ昭和十四年  
 五月鐵維統制ノ最高中樞機關トシテ輸出入品等臨時措置法ニ據ル鐵維需給調整協議会ノ設  
 立ヲ見同会ニ於テ前記法律ニ基テ需給統制規則ニ依リ國內向綿絲、ステール、ファイ  
 ハー絲及人造絹絲、毛糸ノ統合的生産配給統制ヲ実施シソツアリ。

### 名 稱 鐵 維 需 給 調 整 協 議 會

### 簡 成 員

#### (1) 鐵 維 輸 入 又 ハ 製 造 団 体

- 日本棉花同業会、人絹バルブ同業会、日本羊毛輸入統制協會、日本マニ  
 ラ麻輸入同業会、印度シユート輸入同業会、日本苧麻輸入同業会、日本  
 線麻輸入同業会、日滿バルブ聯合会、日本ステイプル・ファイバー製造  
 工業聯合会、日本滿洲産苧麻輸入同業会、日本支那産黃麻輸入同業会

#### (2) 協 議 団 体

0542

大日本紡績聯合會、日本紡ラ紡糸工業組合聯合會、日本由緒紡績工業組  
 合、日本人絹聯合會、日本ステイプルファイバー紡績工業組合、日本硫  
 毛糸工業組合、日本紡毛線工業組合聯合會、絹紡工業會、平塚紡績工業  
 會、製麻工業會、日本夏麻工業會

(3) 製造又ハ加工団体

日本綿スプ織物工業組合聯合會、日本肩綿糸調工業組合聯合會、全日本  
 既成服工業組合聯合會、大日本及小製造工業組合聯合會、日本製大小  
 生地工業組合聯合會、日本輸出及小工業組合聯合會、日本夕小工業  
 組合、日本捲絲工業組合聯合會、日本綿業晒工業組合聯合會、日本在籍  
 製糸工業組合聯合會、日本織維雜品工業組合聯合會、日本小田白生地織  
 織物工業組合聯合會、日本輸出織物業色工業組合聯合會、日本内地向輸  
 物織物業色工業組合聯合會、日本調製工業組合聯合會、日本人連續織物  
 工業組合聯合會、日本ステイプルファイバー織物業色工業組合聯合會  
 日本ステイプルファイバー織物業色工業組合聯合會、大日本毛織物工  
 業組合聯合會、日本帽子工業組合聯合會、日本天鵝絨工業組合聯合會

日本酒造工業組合聯合會、日本紙織物工業組合聯合會、公團輸出振興由  
 港線工業組合聯合會、日本マニラ麻繩工業組合聯合會、日本輸出振興由  
 工業組合聯合會、公團輸出振興工業組合聯合會、公團購買組合聯合會、日本  
 マニラ麻繩工業組合聯合會、公團輸出振興工業組合聯合會、日本天幕雨具工  
 業組合聯合會、日本内地商人運荷物振興振業工業組合聯合會、全日本  
 天幕工業組合聯合會、全日本作業被服同業服工業組合聯合會、日本輸出  
 綿織物染色工業組合聯合會、日本花織工業組合聯合會、日本毛織物整理  
 工業組合聯合會、日本輸出絹人絹織物手工検査工業組合聯合會、日本長  
 大小靴縫工業組合聯合會、毛織物輸出振興會、マニラ麻繩系統聯合會、

(2) 商 業 回 答

日本清酒元賣商業組合、日本清酒元賣商業組合聯合會、日本清酒元賣商  
 業組合、日本輸出元賣商業組合、日本格外輸出商業組合、日本神祇心賣  
 商業組合聯合會、日本清酒元賣商業組合聯合會、日本農大小卸商業組合  
 日本マニラ麻繩業組合、日本マニラ麻繩業組合聯合會、日本マニラ麻繩  
 業組合、日本マニラ麻繩業組合、日本輸入運荷物元卸商業組合、日本輸入  
 運荷物元卸商業組合聯合會、日本輸入運荷物元卸商業組合、日本輸入



事業

大小株式會社、日本輸出布帛製絲株式會社、日本再織製絲株式會社、日本絹織物輸出會社、日本絹織物株式會社、日本毛織物輸出會社

識種及同製品、價格高低、調整ニ関シ必要ナル決定ヲ為シ之カ實施ニ付必要ナル業務ヲ行フ

綿業

(一) 棉花

輸入及輸出統制概則

(一) 輸入統制概則

棉花輸入統制協會  
棉花輸入統制協會  
大日本紡績聯合會及棉花同業會ノ加盟會社

(二) 配給統制概則

大日本紡績聯合會  
全國紡績業者  
全國

輸入統制

(一) 國內向製用棉花ノ輸入統制

棉花ノ輸入統制協會、國內向製用棉花ノ輸入ニ付棉花同業會所屬ノ會員ニ其ノハ

割ラ実績ニ依リ割当テ、剩餘ノニ割ハ自由競争ニ依リ之ガ買付ヲ爲サシメソツアリ  
(2) 輸出口製品用棉花ノ輸入統制（リンク割）

（一）リンク割ノ方式

輸出口製品用棉花ノ輸入ニ因シテハ個人リンク割ヲ欲シ、紡績会社ガ其ノ製造ニ依ル綿織、綿織物又ハ綿織品ヲ輸出（関東州、清洲國又ハ中華民國ニ對スル輸出口除ク）シタル場合該綿織布ニ含まレル棉花量ニ相当スル棉花ノ輸入ヲ許可ス（数量リンク）。輸出口ハ各社ノ直接輸出及ヒ日本綿織布輸出組合聯合會所屬組合員ニ製品ヲ引渡シタルコトヲ謂フ。但シメリヤス、タオル其ノ他綿織品並ニ其ノ原織布ニ就テハ政府ノ指定シタル廠商（例ハバメリヤスニ付テハ大日本輸出英大小球式会社、タオルニ付テハ大日本輸出タオル球式会社）ニ引渡シタルコト又ハ省工大臣ノ許可ヲ得テ取賣（即チ日本綿織布輸出組合所屬組合ノ組合員及輸出綿織品配給統制規則別表ニ掲テ可號ニ掲ケル者以外ノ輸出製造製造業者ニシテ其ノ原材料トシテ綿織布又ハ之ヲ原材料トスル物品ヲ必要トスルモノ、例ハバウム工織、毛工織、人工織、湖絹工織等ノ所屬工業者ニ對シ

輸出向綿織布又ハ之ヲ原料トスル物品ヲ販賣スル場合ノ如シシタルコトヲ  
以テ輸出ト見做ス。

(四) 統制機関ノ職能及輸出統制機関トノ関係

紡聯所屬會員其ノ製品ヲ輸出シタルトキハ一定ノ基準ニ依リ棉花買付所要金額  
ヲ算出シテ紡聯ニ届出テ其ノ承認ヲ求メタル上棉花買付ノ手配ヲ爲シ、買約先  
棉花商ヨリ紡聯ノ証明書ヲ添付シ商工省纖維局宛棉花輸入爲替許可申請書ヲ提  
出スカクシテ取得シタル棉花ハ必ず輸出ニ使用スルモノトシ、紡聯ノ承認ヲ  
受ケタル會員間ノ譲渡ヲ除キ、之ヲ他ニ譲渡スルコトヲ得ザルモノトス。  
日本綿織布輸出組合聯合会ハ組合員カ引取りタル綿織、綿織物ヲ聯合会ニ登録  
セシメ、当該製品ヲ輸出シタルトキ其ノ輸出証明書ヲ以テ登録ヲ抹消スルコト  
トシ、輸出ノ確保ニ付監視ヲ行フ。

尚昭和十五年十二月纖維製品輸出振興会社カ設立セラレ、メリマス、タオル等  
纖維製品ニ関シ輸出諸製品配給統制規則別表乙號ニ掲グルモノヨリノ一手買入  
別列表丙號ニ掲グル者ニ付スル一手取買ヲ爲ス。

大日本紡績聯合会、軍需及特免品等ノ國內向製品用棉花ニ付、所屬會員（全國紡績業者ヲ網羅ス）ニ付シ、消費実績及設備（鍾數）ニ依リ配給ヲ行フ。

四 價格統制

棉花ノ標準物ニ付綿業委員會ニ於テ最高標準價格ヲ決定シ自治統制ヲ爲ス。

(三) 綿絲

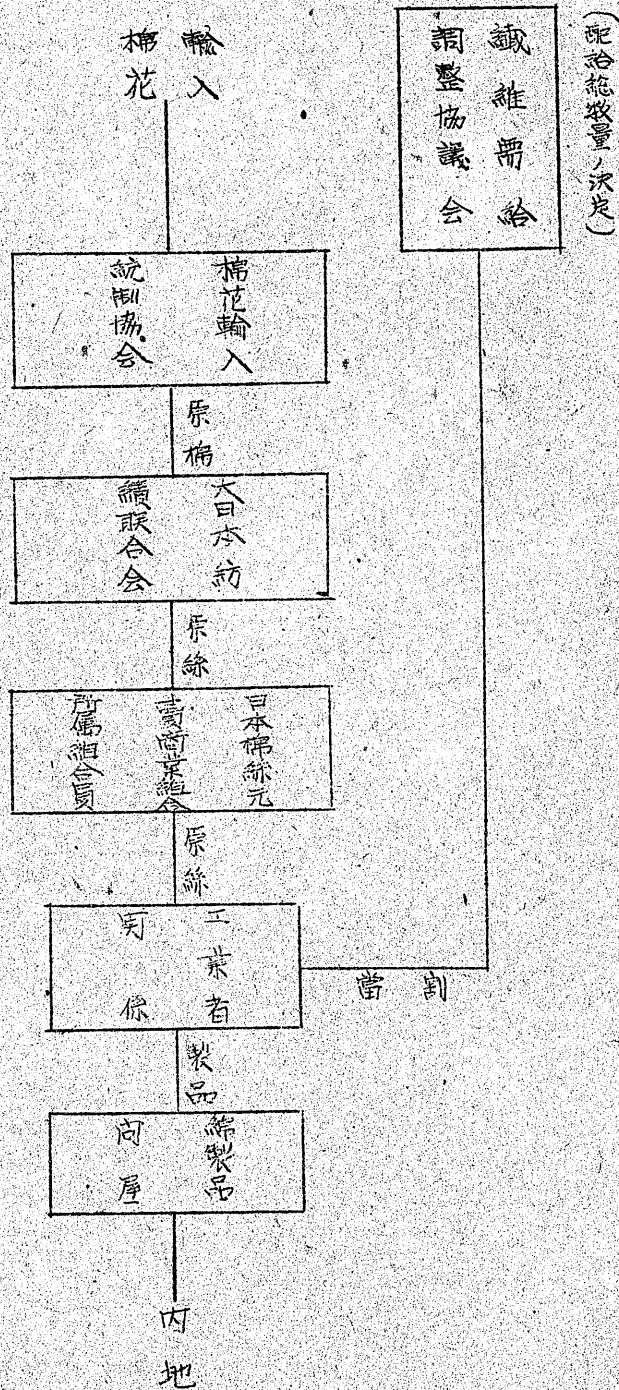
一 配給統制機關

名 稱 織維配給調整協議會

二 配給統制

織維配給調整協議會ハ該配給統制規則ニ依リ軍需及特免品用綿絲ニ付原則トシテ設備量數及設備能力ヲ標準トシ（此際小規模工業者ニ對シテ保護率ヲ人工業者ニ對シテハ適減率ヲ適用ス）原則上業者ニ對シ割當ヲ爲シ其ノ割當數量ニ相當ナル割當票ノ交付ヲ爲シ、日本綿絲及賣商業組合ヲ通シテ配給ヲ實施ス。

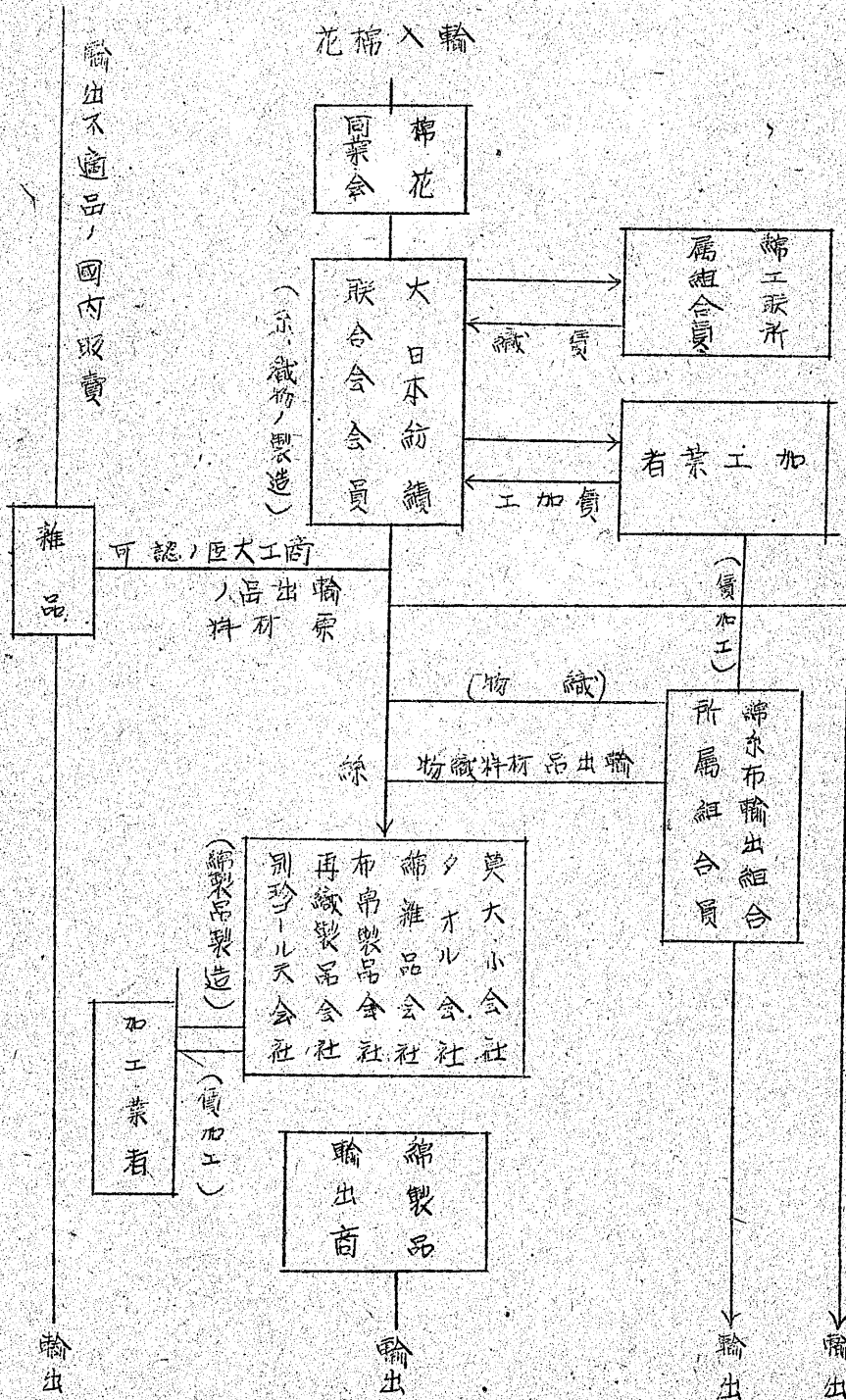




内地向製品用綿維帯配給系統圖

0550

綿製品輸出系統圖



0551

三 價格統制

國內向需品ニ対シテ、價格統制令ニヨリ最高價格ヲ決定シテ價格ノ統制ヲ行フ

(三) 特免綿製品

纖維製品ノ配給ヲ可稱ナラシムルト云ニ之ガ必需方面ニ対スル配給ノ確保ヲ期シ、以テ計  
画生産ノ実ヲ擧ゲン爲、昭和十五年二月「纖維製品配給統制規則」カ制定セラレ、先ヅ特  
免綿製品ニ付実施セラレタリ

一 配給統制機関

名 稱 纖維配給調整協議会

二 配給統制

左ニ特免綿製品ニ付々品種別ニ配給機構及配給方法ヲ略述ス

(一) 特免綿織物

(イ) 特免綿織物ノ製造ハ製造業者ヲ以テ組織シタル日本特免綿織物製造株式会社ニテ

一手ニ統括シ個々ノ製造業者ハ右ノ委託ヲ受ケ製造ヲ爲ス

(ロ) 特免綿織物製造会社ハ夏ノ製品ノ中用途及需要者ノ特定セル生産資材ハ当該需要

者団体ニソノ他ノモノハ生産業者ヲ以テ設立セル品種別ノ元配給会社(老樹)

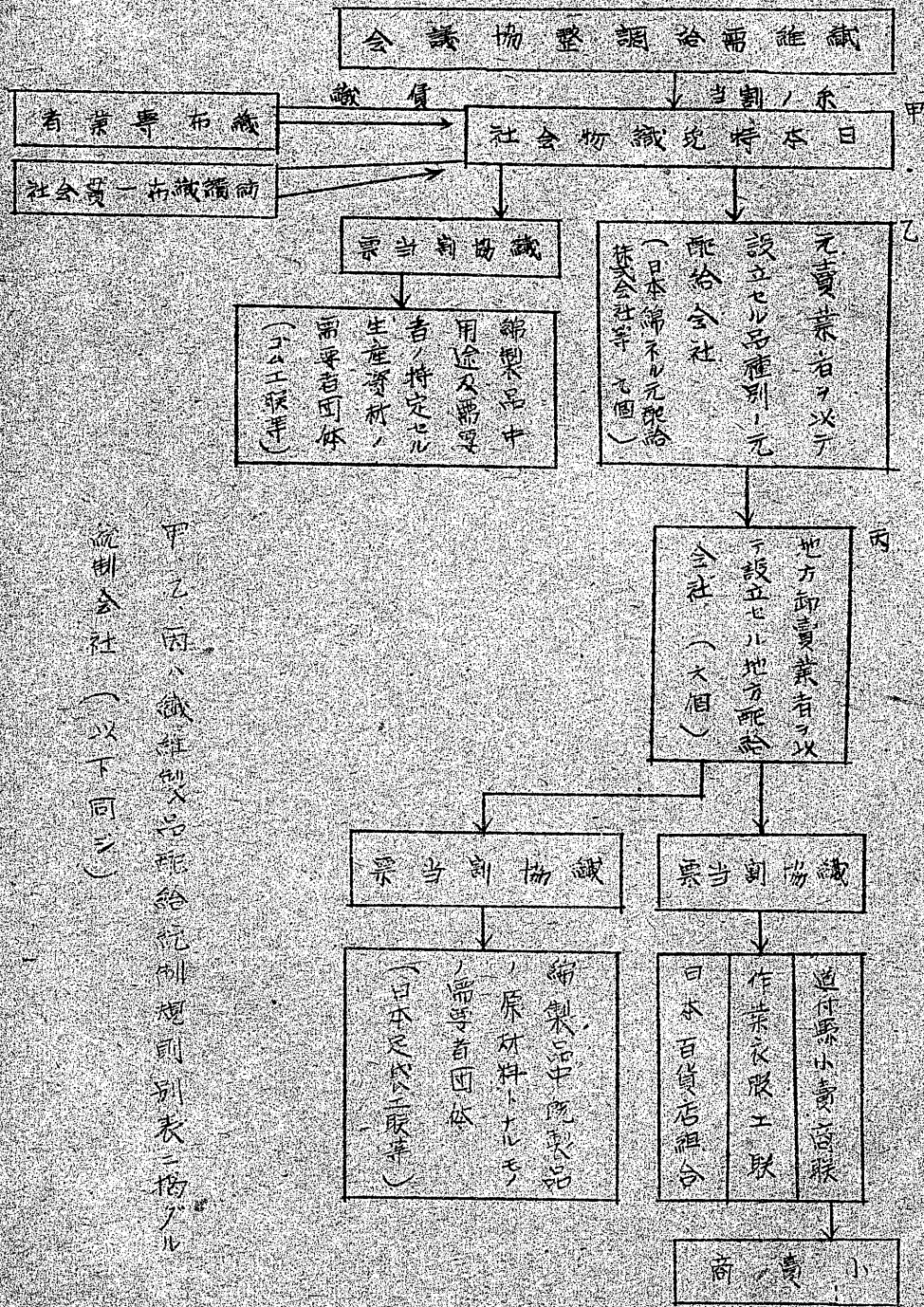
ニ販賣ヲ為ス

(イ) 元配給会社ハソノ買受テタル製后ヲ地方卸賣業者ヲ以テ設立セル地方配給会社(メ  
個)ニ販賣ヲ為ス

(ロ) 地方別配給会社ハソノ買受テタル製后ノ中既製后ノ原料トナルモノハ当該需要者  
団体ニソノ他ノモノハ府縣別割当ニ從ヒ府縣小賣商業団体ニ對シテ販賣シ府  
縣小賣団体ハ之ヲ小賣商ニ配給ヲ為ス

(ハ) 小賣商ハ労働作業衣、学童服、手拭、嬰兒用品等別ニ切符制ヲ採用セル物品ニ付  
テハ購入票ト引換ヘニ之ヲ販賣ヲ為ス

0553



特免綿織物配給系統圖

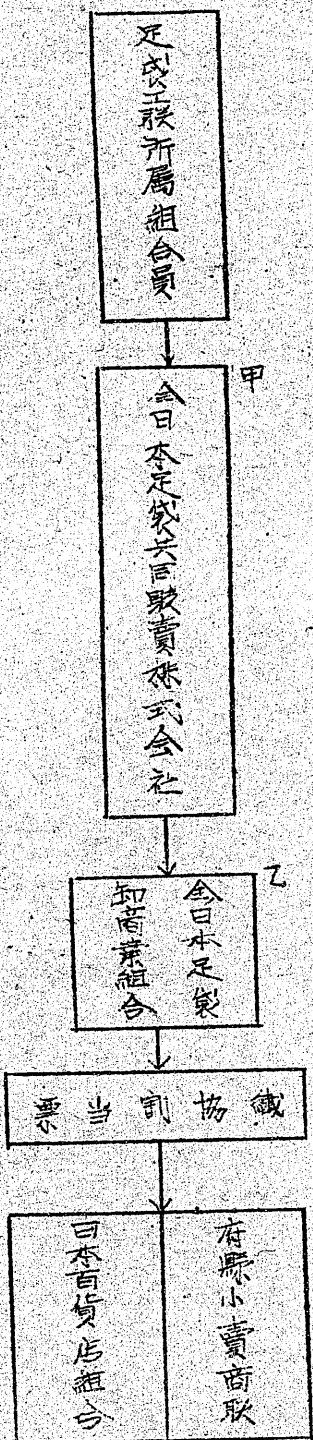
甲乙丙、織維需給調整協議会規則別表ニ掲グル  
統制会社（以下同シ）



(3) 足袋

(1) 全日本足袋共同販賣株式会社、足袋工務所組合より足袋ヲ購入シ之ヲ全日本足袋販賣組合ニ販賣ス  
(2) 同組合ハ之ヲ府縣小賣商販、日本百貨店組合ニ共同販賣ス

足袋販賣系統圖



(4) タオル

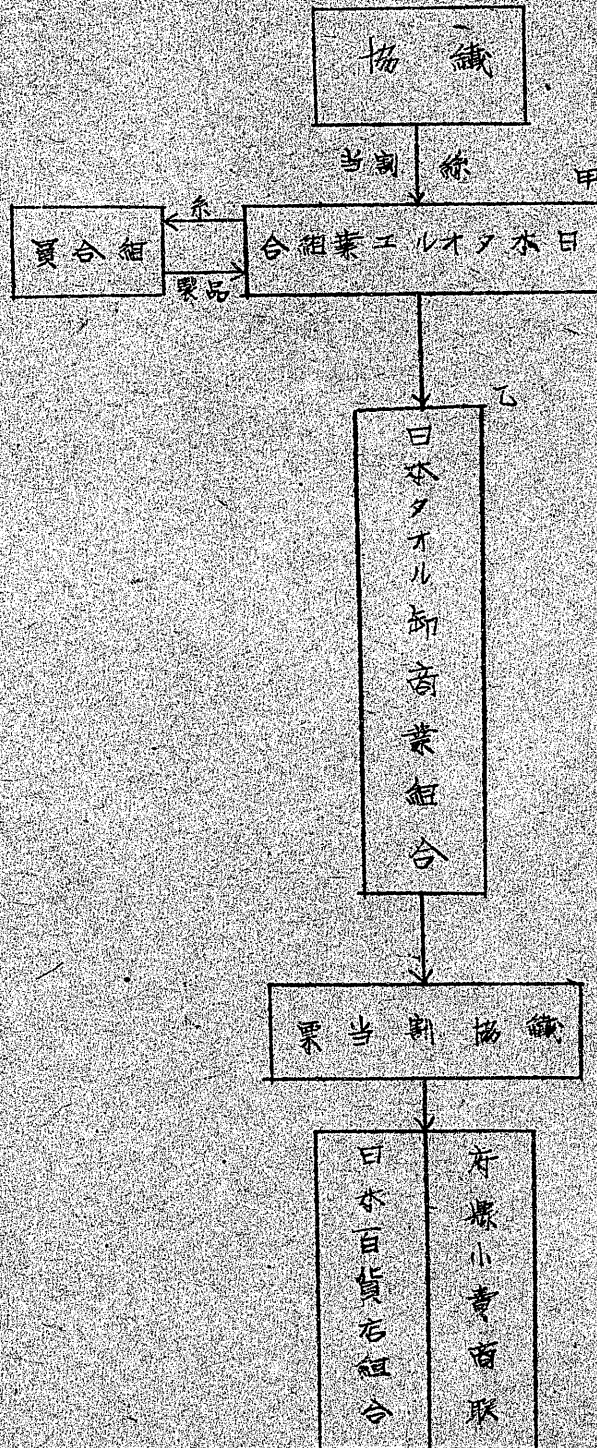
日本タオル工業組合ハ製品ヲ購入ノ上之ヲ日本タオル卸商業組合ニ共同販賣シ同組合ハ其ノ次ヲ購入シタル製品ヲ更ニ府縣小賣商販、日本百貨店組合ニ共同販賣ス

ハナシ

0556

三 價格統制

特許製造品ニ付テハ價格統制令ニヨリ最高價格ヲ公定シテ價格ノ統制ヲ行フ



タオル既給系統図

0557



ステールアルファイバー及ステールプルファイバー條

(一) ステールアルファイバー

一 生産條制

日本ステールアルファイバー製造工業組合ハ会員ノ運転設備ニ應ジ生産数量ノ割當ヲ爲シ、又  
日本ステールアルファイバー製造工業組合ハ会員ノ運転設備ニ應ジ生産数量ノ割當ヲ爲シ、又  
日本ステールアルファイバー製造工業組合ハ会員ノ運転設備ニ應ジ生産数量ノ割當ヲ爲シ、又

二 配給條制

商工省ハ朝鮮、ス、フ竹炭工業組合、梳毛糸工業組合、絹糸工業組合、朝鮮及滿洲國等各需要  
部門ニ付其設備、操業率等ヲ考慮シテ使用割當数量ヲ決定シ、之ニ基キ日本ス、フ製造工業  
組合ハ各需要部門別配給ヲ爲シ、各需要部門ニ於テハ更ニ右ノ割當ニ基キ所屬業者ニ割當  
行フ。

三 價格條制

ス、フ反ス、フ價格付ニ關スル協議会一構成員ノ商工省關係官、商工省専門委員、格付格向  
委員ニ於テ鐵條工業試驗所ノ試験成績ニ基キ格付ヲ決定ス。

(三) ステールアルファイバー條

ス、フアルファイバー條

ス、アルプス、アイバ、数品ノ輸出撤廃、圓ル為原料、アルプ、供給ヲ確保スルト共ニス、フ製  
 品ノ国内転用ヲ防止スル趣旨ヲ以テ昭和十四年一月以降リシク制ヲ実施シ未キタル迄、並時  
 國際情勢ノ急転ニ伴ヒ原料、アルプノ輸入杜絶効ニ貿易統制令ノ改正ニ依ル第三國向輸出制限  
 ニ依リ従来ノ輸出品中ヨリ一般民需品ニ南洋ヲ含ム共球國內ノ需要充足カ緊急ノ目的ト為  
 タルヲ以テ右ノ趣旨ニ依ヒ、ス、フリシク制ハ並ク改廢スルノ要アリ、  
 尚現行ノス、フリシク制ノ大要左ノ如シ

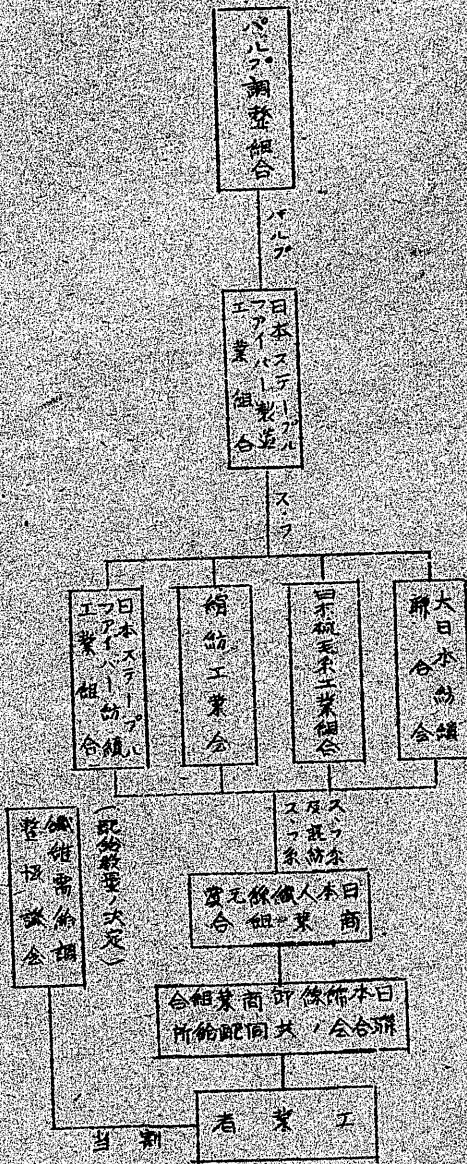
ス、フ製品（ス、フ、ス、フ糸、ス、フ織物、ス、フ莫大小並ニス、フア含ムタオル及雑品  
 フ謂フ以下同シ）ハ個々ノフリシクトニ右製品ヲ輸出ヘ向未用、滿洲國及中華民國ニ對スル輸出  
 フ際（ウ）セラレタルトキス、フ会社ニ對シ見送り、アルプノ輸入ヲ認ム而シテ之ガ輸入許可ノ  
 時期ハ原則トシテス、フ製品ガ輸出セラレタル時期以後トシ之ガ例外トシテス、フ織物、ハ  
 並時織物、綿織物、雑品、莫大小、タオルニ使用セラレタルス、フ糸ニ付テハ当該製品ガ夫  
 タ人絹輸用棉雜品会社、莫大小会社、タオル会社及所屬会社ニ引渡サレタル時期以後トス、

ニ 国内向ス、フ糸、配給統制

欲維新給調整限設會、欲配給統制規則ニ依リ関係工業者ニ對シ設備具ノ他ヲ基準トシテ配給  
 ラスル具、割合數量ニ相當スル割合家ヲ交付シ日本及他國元資商業組合及日本絹絲卸商會組

合 併 会 社 通 じ 配 給 実 施 ス

ス テ ー プ ル ア イ バ ー 又 ス テ ー プ ル フ ア イ バ ー 体 配 給 統 計 圖



三 價 格 統 制

ス、フの場合と同じ

人 造 絹 糸

一 生 産 統 制

人 絹 併 合 会 社 参 照 運 転 改 備 工 場 生 産 改 善 到 達 目 的 不 入 絹 糸 用 改 備 工 場 領 得 中

0560

生産設備ノ制限ヲ行フ

尚人造絹織ノ大々制限ニ関スル件(省令)ニ依リ昭和十三年七月ヨリ人造絹織ノ製造ヲ比較的需要多キモノモノニ限定セタリ

### 二 配給統制

(1) 織造需給調整協議会ハ配給統制規則ニ依リ関係工業者ニ對シ設備其ノ他ヲ基準トシテ  
前旨ヲ爲シ其ノ割合数量ニ相当スル割合票ヲ交付シ日本人造絹織元即商業組合ヲ通シテ配  
給ヲ爲ス

(2) 輸出入造絹織物用人絹織ノ配給ニ付テハ普通品用途ニ特殊品用途ニ分テ之ヲ爲ス

(4) 普通品ハ入絹会社ヲ日本輸出入絹織物統制株式会社ノ指示ヲ受ケテ人工絹組合員ニ貸與  
セシメ之ヲ人絹糸而輸出派社株式会社ニ取渡ス

(5) 特殊品ハ輸出組合員ノ注文ニ依リ人工絹組合員入注書條ヲ存シ輸出品用人絹糸購入票  
ノ交付ヲ受ケ之ヲ引換ニ日本入絹糸元即商業組合ヨリ人絹糸ヲ買受ケ製織ス

### 三 價格統制

國內向人絹糸ノ價格統制ヲ抑制スル爲價格統制令ニ依リ最高取賣價格制ヲ実施ス

(註) 人絹聯合會、構成(加盟十五社)

富士日新紡績株式会社

鐘淵紡績株式会社

倉敷絹織株式会社

旭ベルク絹糸株式会社

日本レイヨン株式会社

大和紡績株式会社

東洋紡績株式会社

第二帝國人絹株式会社

福島人絹株式会社

吳羽紡績株式会社

日清紡績株式会社

東武人造絹糸株式会社

東洋レイヨン株式会社

帝國纖維株式会社

帝國人造絹糸株式会社

日本ステープルファイバー製造工業組合ノ構成

(組合員 二十五社 専業九社 兼業十四社)

○東洋レイヨン株式会社

○帝國人造絹糸株式会社

○倉敷絹織株式会社

○日東紡績株式会社

○大日本紡績株式会社

○東洋紡績株式会社

○新興人絹株式会社

○旭ベルク絹糸株式会社

○日本レイヨン株式会社

○日本油脂株式会社

○日曹人絹ベルグ株式会社

○豊田光棉紡績株式会社

○新日本レイヨン株式会社

○帝國纖維株式会社

○大和紡績株式会社

○日清紡績株式会社

○鐘淵紡績株式会社

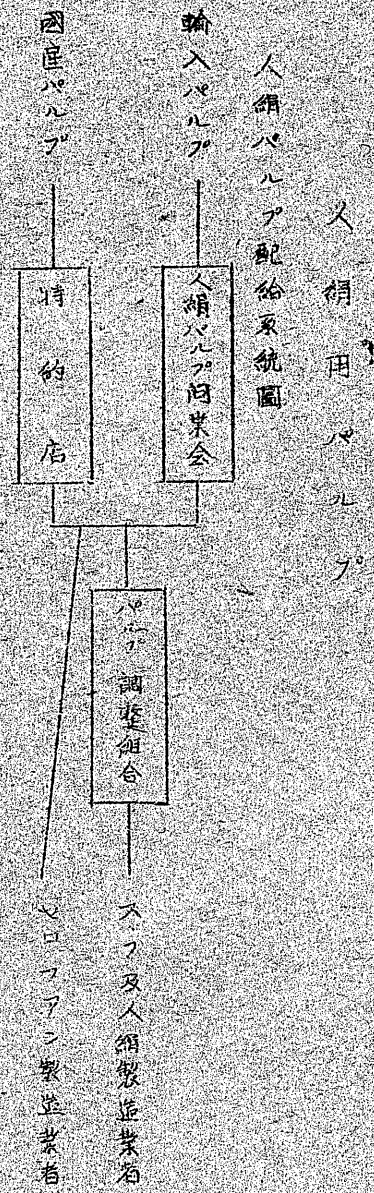
○福島人絹株式会社

○日本毛織株式会社

○壽織維工業株式会社

○富士日新紡績株式会社

東京纖維工業株式会社 ○東京人造絹糸株式会社 ○第二帝國人絹株式会社  
 ○英村紡績株式会社  
 (○印スヲ人絹糸業会社)



生産統制  
 統制機関 日絹バルブ聯合會  
 備 成 員 主要バルブ製造業者  
 人絹バルブノ第三回ヨリノ輸入ハ昭和十六年五月以存共給ミタルヲ以テ日絹産人絹バルブ  
 ヲ以テ人絹糸 ス、ラ、セロフアン其ノ他ノ需要ヲ充足スル為商士有ノ監督ノ下ニ日絹ハ

ルブ聯合会ニ於テ之ニ必要ナル生産ヲ確保スルニ依リテ賦税制ヲナス

二 配給税制

統制機関 人絹パルプ配給協議會

構成員 (イ) 生産者 — 日清パルプ聯合会會員中人絹パルプノ製造ヲナスモノ

(ロ) 配給者 — 國産パルプ同業会々員中日清産人絹パルプノ配給ヲナスモノ

(ハ) 消費者 — パルプ調査組合員

日本セロファン工業組合員

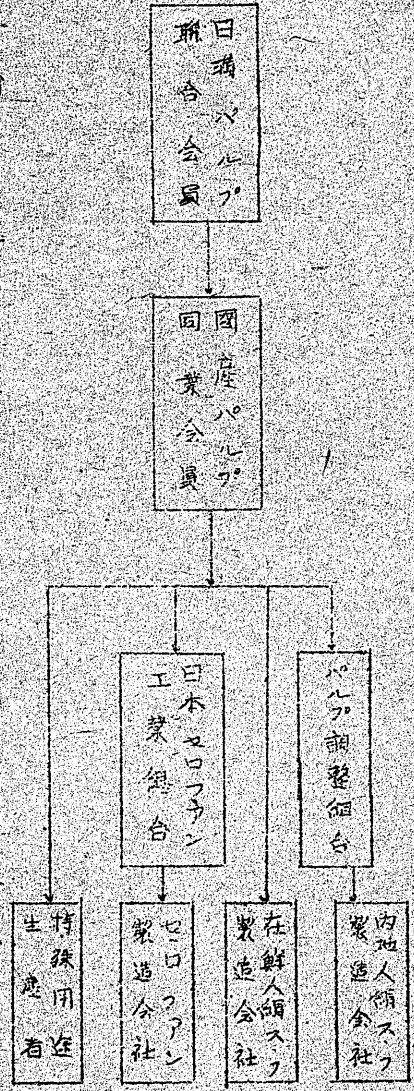
前二組合ニ属セザル消費者

人絹パルプ配給協議會ハ商工省指導ノ下ニ日清産人絹パルプヲ計画的且自治的ニ増産ナル配給ヲ実施スル目的ヲ以テ昭和十六年二月設立ヲ見タル所ニシテ再々四半期毎ニパルプ調整組合向、朝鮮向、日本セロファン工業組合向、茲ニ特殊向ノ配給ヲ為シソ、アリ

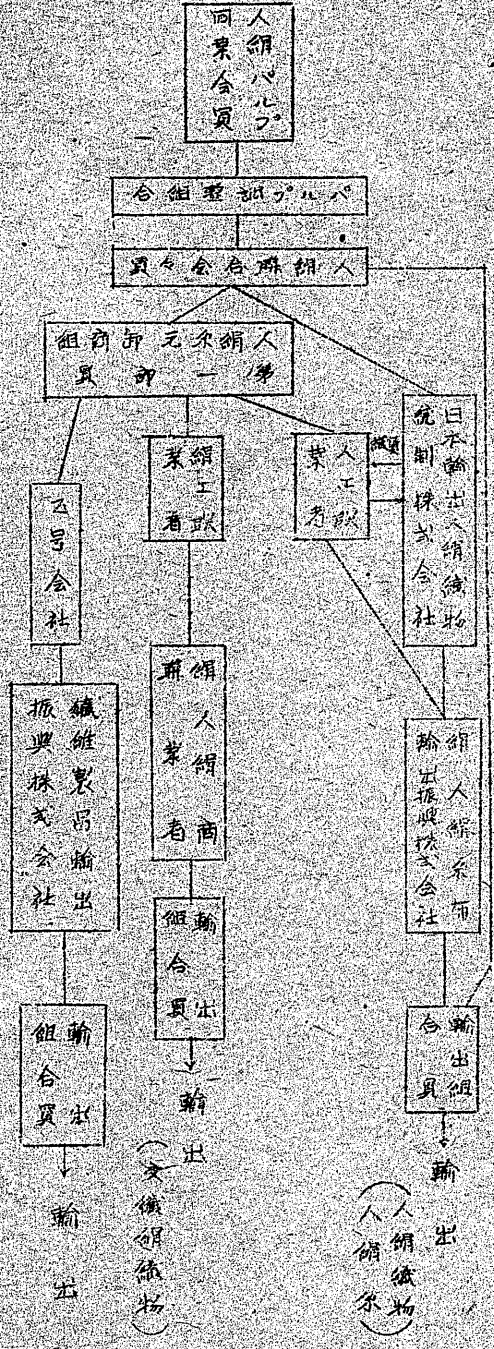
0564

日清産人絹パルプ配給系統図

人絹パルプ配給協議会



人絹系産物輸出系統図





製紙用パルプ

一 輸入及配給統制機関

(1) 輸入統制機関

名 稱 製紙パルプ同業会  
 構成員 主要輸入業者

茨野地産株主会社 安宅商會

岩井商店 合資会社菱三商會

島田商會 エカロン商會

伊東産商事株主会社 東京菱三商會

日商株主会社 日本レントラム商會

三井物産株主会社

岡本菊太郎商店

三菱商事株主会社

高田商會

合名会社 池村洋行

増田屋株主会社

大文洋行

野沢組

日本紙業株主会社

日瑞貿易株主会社

島貿易株主会社

地 区 内 地 一 覧

(2) 製紙用化学的パルプ配給機関

名 稱 製紙用化学的パルプ配給協議会

補成員

供給者 (日清パルプ聯合会、製紙パルプ同業会)  
 供給者 國産パルプ同業会  
 需要者 日本製紙聯合会 製紙工業組合 製紙用パルプ同業組合  
 其ノ他製紙業者及同業

二 輸入統制

製紙用パルプノ種類メテ少量ノ特級パルプノミヲ輸入スルヲ以テ其ノ部度同業会ノ諮合ニ依リ  
 輸入業者ヲ決定ス

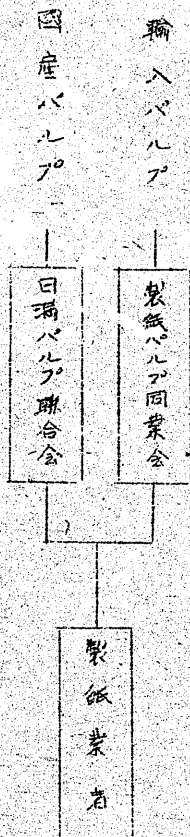
三 配給統制

化学的パルプニ付テノミ配給統制ヲ実施ス。

四 生産統制

生産統制機關トシテハ日清パルプ聯合会アリ。

製紙パルプ配給系統圖



洋紙 (除新聞用巻取紙)

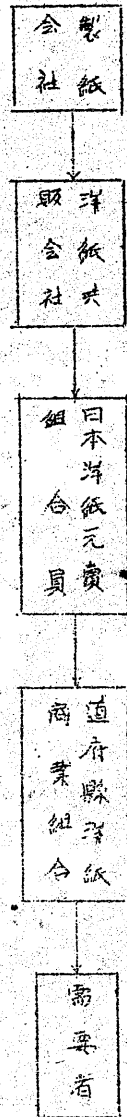
一、配給統制機関

洋紙共販株式会社ヲシテ洋紙配給統制規則ニ基キ國內生産ノ洋紙ノ配給統制ノ中核機關トス

シム

二、配給統制

左記系統ニ依リ洋紙共販株式会社及洋紙商業組合ニ於テ配給計畫ヲ作成シ配給ヲ為ス



三、出版用紙ノ配給統制

洋紙中、書籍雜誌等ノ出版物用紙ニ付テハ新聞雜誌用紙統制委員会ノ議ヲ經テ出版業者団体タル社団法人日本出版文化協会ヲシテ出版用紙割当書ヲ発給セシメ以テ出版用紙ノ配給統制ヲ実施シツ、アリ

四、出版物ノ配給統制

書籍、雜誌等ノ出版物ニ付テハ、出版物販賣業者ヲ以テ組織スル日本出版配給株式会社ヲ申

概観として配給統制ヲ実施スツ、アリ

日本出版配給株式会社

道府縣書籍雜誌  
小賣商業組合

需要部

新聞用巻取紙

一 配給統制概観

新聞用巻取紙製造業者タル王子製紙株式会社、北越製紙株式会社ニ対シ新聞用巻取紙供給制限規則ニ基キ各新聞社ニ付スル新聞用巻取紙ノ供給ニ関シ規定ヲ加フ

二 配給統制

新聞用巻取紙ノ配給ニ付テハ新聞雜誌用紙統制委員会ノ議ヲ經テ新聞用巻取紙供給制限規則ニ基キ新聞社別供給數量ニ付豫メ商工大臣ノ承認ヲ受ケレム

屑紙及故マニラロープ

一 屑紙ノ配給統制

製紙原料用屑紙ニ付テハ屑紙配給統制規則ニ基キ大日本製紙原料商業組合ヲ統制中核機関トシテ配給統制ヲ実施スツ、アリ

毎月義務予想、屑紙ヲ製紙業者、四団体（日本製紙聯合会、日本板紙聯合会、日本機械製紙工業組合聯合会及日本手漉和紙工業組合聯合会）ニ割当、割当数量、範圍内ニ於テ団体ヲシテ団体員ニ付スル購入票ヲ発給セシメ以テ大日本製紙原料商業組合ヨリ購入セシム

ニ マニラ故ロップ

製紙用、壁貼用及再生ロップ用マニラ故ロップ並ニマニラ麻屑ニ付テハ纖維屑配給統制規則ニ基キ日本故マニラ麻統制株式会社ヲシテ一元の義務機關トシ毎月ノ義務数量ヲ製紙用故ロップ調整会ニ付シ各種別（製紙用、壁貼用、再生ロップ用等）ニ割当、割当数量ノ範圍内ニ於テ各製造業者（日本機械製紙工業組合聯合会、日本壁貼製造工業組合聯合会、其他各中之業者）ニ付シ購入票ヲ発給セシメ、日本故マニラ麻統制株式会社地区義務配給所（全國ハテ所）ヨリ購入セシム

羊 毛

一 輸入統制機關

名 稱 日本羊毛輸入組合（他ニリンク制度運用機關トシテ日本羊毛輸入統制協会アリ）

措 成 員 羊毛輸入業者（日本羊毛輸入統制協会ハ三十三社）

地 區 内 地 一 箇

二 輸 入 統 制

(1) 輸 入 割 当

ア 割 当 方 法 輸 入 定 額 フ 基 準 ト シ 合 員 ニ 割 出 ヲ

イ 割 裁 統 制 違 反 者 ニ 対 シ テ ハ 再 後 ノ 割 当 フ 減 ス

(2) リ ン ク 制

(イ) リ ン ク 制 ノ 方 法

羊 毛 製 品 ガ 輸 出 セ ラ レ タ ル ト キ ハ 輸 出 証 明 書 ヲ 持 参 シ タ ル 者 ( 日 本 羊 毛 輸 入 統 制 会 ヲ 具  
ニ 限 ル ) ニ 対 シ 当 該 製 品 ニ 含 マ ル ル 羊 毛 ニ 相 当 ス ル 数 量 ノ 羊 毛 ノ 輸 入 許 可 フ 為 ス 。 右 ニ  
依 リ 羊 毛 フ 輸 入 シ タ ル 者 ハ 輸 入 シ タ ル 月 ノ 翌 日 ヨ リ 十 ヶ 月 以 内 ニ 之 ニ 相 当 ス ル 羊 毛 製 品  
ヲ 輸 出 シ 又 ハ 輸 出 セ シ ム ル コ ト フ 要 ス

(ロ) 統 制 機 関 ノ 職 能 及 輸 出 統 制 機 関 ト ノ 関 係

日 本 羊 毛 輸 入 統 制 協 会 ヲ 員 輸 出 ノ 目 的 ヲ 以 テ 羊 毛 製 品 フ 輸 出 業 者 又 ハ 輸 出 品 製 造 業 者 ニ  
供 給 セ ン ト ス ル ト キ ハ 賣 買 契 約 書 等 ニ 於 テ 相 手 方 ガ 当 該 羊 毛 製 品 又 ハ 之 フ 要 件 ト ス ル 製  
品 フ 一 定 期 間 内 ニ 輸 出 シ 又 ハ 輸 出 セ シ ム バ キ 旨 及 其 輸 出 後 還 滞 ナ ク 輸 出 証 明 書 フ 自 該 会

員ニ交付シ又ハ交付セシムヘキ旨ヲ必ズ約定スルヲ要スルモノトシ統制機関ハ右國內流  
用防止及輸出義務履行ヲ確保マル為取締ノ任ニ当ル。

而シテ見込羊毛ノ輸入及輸出義務ノ決済ハ輸出証明書ニ依リテ之ヲ為スモ、輸出証明書  
ノ発給ニ関シテハ輸出統制機関ガ其ノ衝ニ当ル。即チ製品ノ輸出ニ依リ夫々ノ輸出組合  
（毛織物、毛織物、莫大小等）ハ輸出業者ノ申請ニ基キ輸出証明書ヲ発給シ輸出業者ハ前  
述セル契約関係ニ基キ輸出証明書ヲ当該羊毛製品ニ含マルル毛織物ノ生産者タル毛織物  
業者ニ交付シ毛織物業者ハ右輸出証明書ニ基キ日本羊毛輸入統制会ノ承認ヲ得テ原毛  
輸入ノ許可ヲ受ク。

### 三 配 給 統 制

(1) 原毛ノ配給ニ関シテハ梳毛織物業者ハリンク制ニ依ルモノ、外日本羊毛輸入組合ニ於  
テ輸入シタルモノヲ日本梳毛糸工業組合及日本紡毛糸工業組合聯合会ニ於テ割当ヲ受ケ買  
入ヲ為ス。

(2) 毛屑ノ配給ニ関シテハ其ノ最終取資業者ノ団体タル日本毛屑商業組合聯合会ヲシテ毛屑  
ヲ一元酌ニ集荷セシメ紡毛糸紡織業者及反毛業者ハ右組合ヨリ配給ヲ受ク。

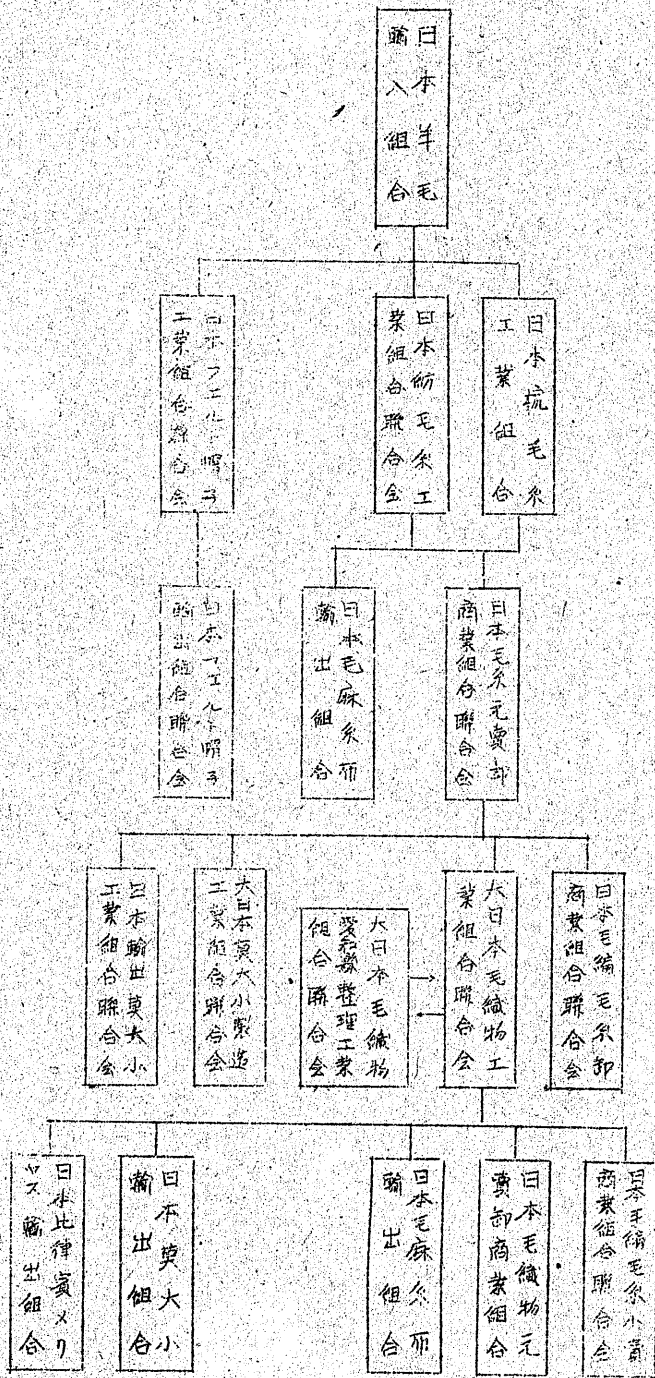
(3) 毛織物ノ配給ニ関シテハ國內民需用ニ付テハ糸配給統制ニ基キ繼續需給調査協議ニ於テ各

設備（一台毎）ニ付毎月一定数量ノ配当ヲ為シ割当額ト引換ニ日本毛糸商業組合聯合会ヨリ買入ヲ為ス。

四 價格統制

原毛ニ付テハ價格統制ヲ行ハス。  
 毛糸ハ毛織物・毛莫大小ニ付テハ價格等統制令ニ依リ最高價格ヲ制定ス。

毛糸配給系統圖





麻 類

(一) 苧麻、苧麻及綿麻

苧麻ハ從來我國總需要ノ少部分ヲ輸入ニ仰ギタル処、甲斐後殆ント輸入杜絶セル為現在ノ苧麻ニ輸入苧麻ニ付統制ヲ行ハズ。國産苧麻ニ付テハ日清苧麻、帝國製麻、日本麻工業、六正製麻等ノ諸会社ニ依リ使用セラル、処少量ノ民需向ホースヲ除キ輸入苧麻ト共ニ殆ト運賃ノ使用セラレツ、アリ苧麻及地産線麻ノ統制状況ハ左ノ如シ。

一、輸入及配給統制機關

(A) 輸入統制機關

(イ) 苧麻

名 稱 日本苧麻輸入同業會

構成員 輸入業者 (八者)

地 區 内地一圓

(ロ) 線麻

名 稱 日本線麻輸入同業會

構成員 輸入業者 (九者)

地 區 内 地 一 國

(2) 配給統制採関

名 稱 日 本 原 麻 株 式 會 社

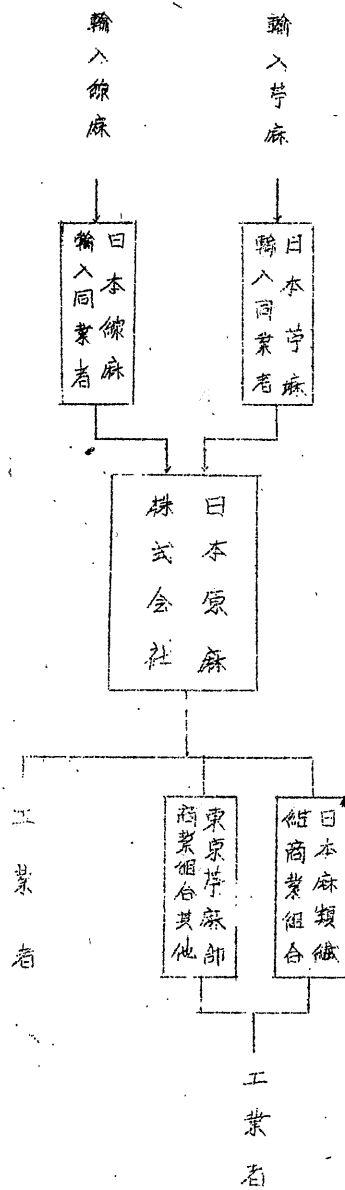
構 成 員 輸 入 業 者 及 麻 生 産 者 の 団 体 ( 産 業 組 合 )

地 區 内 地 一 國

三 輸 入 統 制

苧麻ニ付テハ昭和十年乃至十一年ノ輸入実績ニ依リ同業會ニ於テ割合ヲ爲シ輸入業者ハ新  
當ヲ受クルトスニ爲替許可ノ申請ヲ爲ス

苧麻、練麻配給系統圖



0575

課麻ニ付テハ昭和十二年及昭和十三年四月迄ノ輸入実績ニ依リ割当ヲ爲ス、尚線麻ハ迄来ニ至リ使用ヲ冠タルモノニシテ昭和十二年以降輸入ス。

三 配給統制

亞麻、苧麻、大麻ヲ原料トスル國內向民需製造品トシテホース、縫線、漁網、畳線、葎蔴、苧蔴等ニ限定セラル。

(三) 黄麻

一 輸入及配給統制機関

(1) 輸入統制機関

名稱 印度黄麻輸入同業会  
構成員 輸入業者(八名)

地區 内地一圓

(2) 配給統制機関

名稱 黄麻工業会  
構成員 黄麻紡績業者(四者)

地區 内地一圓

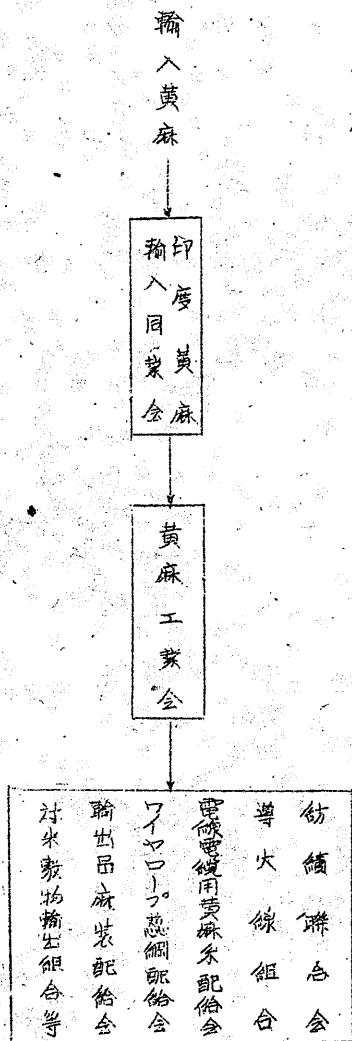
三 輸入統制

昭和十一年乃至十三年迄ノ輸入実績ニ依リ同業会ニ於テ割当ヲ為シ輸入業者ハ右割当ヲ受クルト夫ニ爲替許可ノ申請ヲ為ス

三 配給統制

黄麻ヲ原料トスル製造品目トシテハ導火線製造用線、ワイヤトロープ、蒸用、電線電纜用、輸出綿糸用梱包用布、麻袋用糸等十七品種カ指定セラレ其ノ他ノ用途ニ黄麻ヲ使用スル際ハ商工大臣ノ承認ヲ要スルモノトナリ居ルヲ以テ黄麻工業會ハ右品目ノ販賣実績並ニ昭和十一年乃至十二年中ニ於ケル原料購入高及生産能力ニ依リ夫々加盟会員ニ対シ配給ヲ為ス。

黄麻配給系統圖



(三) マニラハムプ

一、輸入統制機関

名稱 日本マニラ麻輸入同業会

構成員 輸入業者(七名)

地區 内地一國

二、輸入統制

昭和十年乃至十一年迄ノ輸入実績ニ依リ同業会ニ於テ割当ヲ為ス

尚輸入和紙ニ付テハ昭和十三年六月一日ヨリ個人リニク制ヲ実施ス

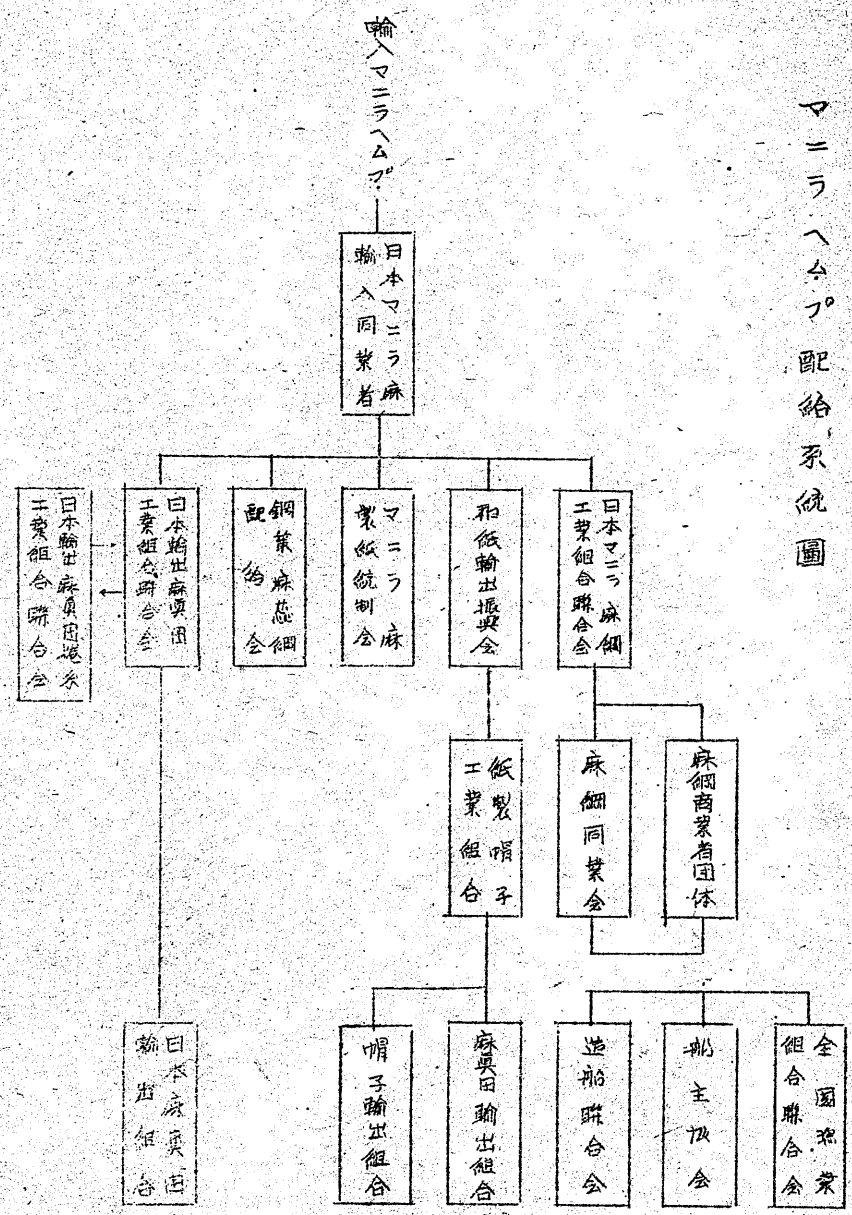
三、配給統制

用途別ニ輸入ヲ許可セラレタルマニラハムプニ付工業者ノ団体タル日本マニラ麻綱工業組合

聯合会、日本輸出麻真田工業組合聯合会、和紙輸出振興会、マニラ麻紙製統制会及綱索麻紙

配給会等ハ原料使用実績ニ依リ所属工業者ニ對シ割当ヲ為ス

マニラ・ハムプ 配給系統圖



0579